

企画提案書の課題等

■事業の目的

- ・県内においては大規模事業者を中心として外国人材を受入れているが、外国人材の募集・採用方法に悩む介護事業者や、外国人介護人材の受入に踏み切れない介護事業者も多く存在する。そこで、**介護事業者を対象として、経営層向けのセミナーや外国人材活用の必要性やメリット、留意点に関する説明会及び外国人介護人材受入事業所の見学会を開催し、外国人材活用に意欲を持った事業者を県産業労働部労働雇用課が委託して実施する予定の「長野県外国人材受入企業マッチング支援デスク」への相談につなげ、介護人材不足解消を図る。**

■現状、課題

- ・外国人介護人材については、これまで研修費用の支援や住居の借上げの支援等、受入環境の整備に取り組んできたが、そもそも外国人材の募集・採用方法が分からないために、不安を払拭できず、受入に踏み切れない事業者も多く存在している。
- ・今後、他産業との競争により人材確保が一層困難となることを見込まれる他、育成就労制度導入や特定技能制度見直しにより外国人労働者の流動化、他国や他県との競争激化がますます予想されることから、**外国人介護人材の受入・活用に対する事業者の意識変容が必要となる。**

■事業イメージ

